



平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	土 木 部 砂防海岸 課 砂防・海岸計画 G				
事 業 名	全国海岸協会負担金	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 始年 度 S44 年度 経過年数 42 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]								

[事業目的]  
 海岸に関する事業の推進に関わっている団体の活動費の一部を負担することにより、全国および本県の海岸行政の推進に寄与する。

[事業内容]  
 (社) 全国海岸協会会費  
 ・ 海岸に関する調査研究  
 ・ 講習会、講演会、展覧会等の開催  
 ・ 海岸に関する知識および愛護思想の普及の徹底  
 ・ 機関誌、図書等の刊行  
 ・ 功労者の表彰等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		300	300	288	288	288	△ 1.0%		
2月現計予算額の推移		300	288	288	288	288	△ 1.0%		
決算額の推移		300	288	288	288	288	△ 1.0%		
事業効果 の推移	活動 指標	図書等の出版数	6	6	6	6	0.0%		II
	成果 指標	研修会の開催数	3	3	3	3	0.0%		II
	成果 指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	288	平成19年度：全国海岸協会負担金を縮減(12千円縮減)	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	288	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 実務講習会や技術研修会を通じての最新の技術提供は、職員の資質の向上につながっており、また、機関誌等の発行を通じて国や各都道府県の海岸事業の現状等について情報を交換する場として機能しており、本県の海岸行政の推進に寄与している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも団体から有益な情報を取り入れ、また、支援を受けること等により、本県の海岸行政の推進を図っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	土 木 部		砂防海岸	課	砂防整備		G	
事 業 名	全国地すべりがけ崩れ対策協議会負担金	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度	S48 年度	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元気宣言における 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				38 年

[事業目的]  
地すべりやがけ崩れに関する調査、研究および発表によって会員相互の技術の向上を図る。

[事業内容]  
全国地すべりがけ崩れ対策協議会会費  
 ・ 地すべりおよびがけ崩れに関する調査研究  
 ・ 講習会、講演会、研究発表会等の開催  
 ・ 図書等の刊行等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		280	260	260	240	190	△ 8.9%				
2月現計予算額の推移		280	260	260	240	190	△ 8.9%				
決算額の推移		280	260	260	240	190	△ 8.9%				
事業効果 の推移	活動 指標	図書等の出版数	3	3	3	3	0.0%		II		
	成果 指標	研修会の開催数	3	3	3	3	0.0%		II		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]					

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況		特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		190			
財源内訳	国 庫				
	その他特定財源				
	一 般 財 源	190			

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 研修会や図書等を通して全国規模の情報を取り入れること等により、地すべりおよびがけ崩れに対する技術の向上に寄与している。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地すべりおよびがけ崩れに対する技術の向上を図るとともに各都道府県との情報交換の場を確保するため、今後も継続していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	土 木 部		砂防海岸	課	砂防・海岸計画		G	
事 業 名	土砂災害情報基盤システム等管理費	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H9 年度 経過年数	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 無 政 策 [日本一の安全・安心(治安回復から治安向上へ)]		<input checked="" type="checkbox"/> 県 単		<input type="checkbox"/> 補助金	14 年						<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
土砂災害から人命を守るため、降雨等を正確に把握し、市町による警戒・避難体制の整備を支援する必要がある。このため、土砂災害雨量情報システムを整備し、当該システムを正常な状態で管理する。

[事業内容]  
土砂災害雨量情報システムが常に正常に作動するように管理を行う。  
当該システムは土砂災害による被害の防止・軽減のため、土砂災害警戒情報や補足情報（5 kmメッシュの土砂災害危険度判定結果）を県ホームページで情報提供するとともに、県・市町の防災担当者や土砂災害危険箇所がある自治会長などでユーザー登録された方に対し、携帯メールでの配信も行っている。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		27,247	34,329	83,634	31,398	29,007	24.9%		
2月現計予算額の推移		25,379	32,098	77,731	29,999	28,018	25.2%		
決算額の推移		25,379	32,098	77,618	29,991		35.6%		
事業効果 の推移	活動指標 土砂災害監視システム等管理数	97	98	98	98		0.3%	雨量観測局、中継局等	II
	成果指標 稼働率	100	100	100	100		0.0%		II
	指標 河川・砂防総合情報HPアクセス数	1,804,242	1,855,754	2,023,607	1,551,521		△ 3.8%		III
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]							

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		28,018		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	28,018		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 土砂災害雨量情報システムを正常に作動させることにより、土砂災害に対する警戒・避難活動を行う場合の基本となる降雨等を正確に把握し、土砂災害に関する情報を的確に提供している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 土砂災害による壊滅的な被害を回避するために整備された土砂災害雨量情報システムを引き続き正常な状態で管理していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名		水島侵食対策事業	含まれる事業数	1	所 属	土木 部	砂防海岸 課	砂防・海岸計画 G		
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 始 年 度 H21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 貴重な観光資源である水島（敦賀市）が侵食を受けているため、現地の状況を調査して侵食原因を分析し、対策工法の検討および設計を行う。

[事業内容]  
 平成 21 年度 現地調査、観測データの収集・解析、侵食原因の分析  
 平成 22 年度 対策工法の抽出・決定、試験施工実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						59,706	-		
2月現計予算額の推移					27,160	59,706	119.8%		
決算額の推移					27,160		-		
事業効果 の推移	活動 指標	侵食原因の調査、対策工法の検討・設計				1	-		
	成果 指標								※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]	

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		59,706		※成果指標について 水島の侵食原因を特定し、有効な対策工法の検討・設計を行う
財源内訳	国 庫	59,706		
	その他特定財源			
一 般 財 源				

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成 21 年度は波浪観測調査等により侵食原因の分析を行うとともに、学識経験者や地域の代表者、行政機関で構成する「水島侵食対策検討委員会」を設置し、侵食原因の特定を行った。その分析結果を基に、平成 22 年度は侵食対策工法を決定し、試験施工を実施した。		評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも敦賀市や地域の代表者と十分に協議を行い、島全体の景観や環境にも配慮しつつ有効な侵食対策を進めていく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
				見 直 し 額	千 円	